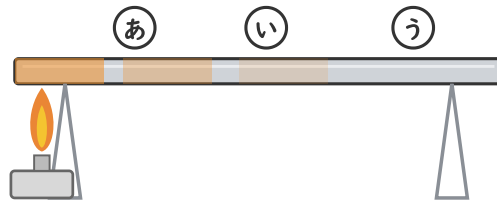


金ぞくのあたたまり方

- 1 図のように、金ぞくのぼうのはしを熱しました。「あ」「い」「う」のうち、いちばん早くあたたまるところについて、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。



- ア 熱するところにいちばん近い「あ」が、早くあたたまる。
- イ 熱するところからいちばん遠い「う」が、早くあたたまる。
- ウ 「あ」「い」「う」は、いちばん早く同時にあたたまる。

答え

- 2 つぎの文の(①)～(②)にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

金ぞくは、熱したところに(①)ところから順に、遠いところへとあたたまっていきます。このようなあたたまり方は、金ぞくのぼうをかたむけても(②)。

(①) (②)

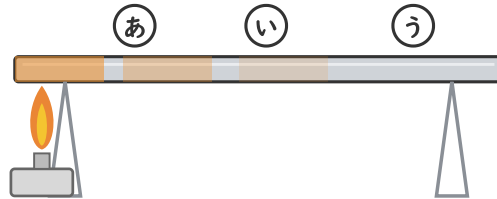
- 3 金ぞくの板の真ん中を熱したときの、あたたまり方について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。

- ア 熱したところから、上のほうだけへあたたまっていく。
- イ 熱したところを中心に、まわりへ広がるようにあたたまっていく。
- ウ 板のはしから、真ん中へ向かってあたたまっていく。

答え

金ぞくのあたたまり方 こたえ

- 1 図のように、金ぞくのぼうのはしを熱しました。「あ」「い」「う」のうち、いちばん早くあたたまるところについて、正しいものをア～ウから1つえらんで、
記号で答えましょう。



- ア 熱するところにいちばん近い「あ」が、早くあたたまる。
イ 熱するところからいちばん遠い「う」が、早くあたたまる。
ウ 「あ」「い」「う」は、いちばん早く同時にあたたまる。

答え

ア

- 2 つぎの文の(①)～(②)にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

金ぞくは、熱したところに(①)ところから順に、遠いところへとあたたまっていきます。このようなあたたまり方は、金ぞくのぼうをかたむけても(②)。

(①) 近い (②) かわらない

- 3 金ぞくの板の真ん中を熱したときの、あたたまり方について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。

- ア 熱したところから、上のほうだけへあたたまっていく。
イ 熱したところを中心に、まわりへ広がるようにあたたまっていく。
ウ 板のはしから、真ん中へ向かってあたたまっていく。

答え

イ